



歴史観光ガイド育成講座を開催

～カリスマ添乗員流「おもてなし」～

1月12日(出)、ありえコレジヨホールで、新規ガイドの発掘や既存ガイドの技術力を高めることを目的とした「南島原市歴史観光ガイド育成講座」を開催しました。

講師は、関西でカリスマ添乗員として活躍している寺田一義氏。自らの経験をもとにお客さんに喜びを与える「おもてなし」についての講演に参加者は熱心に耳を傾けていました。

今後も講座を開催していきますので、ガイドに興味がある人はぜひ、受講してください。



深江チーム 優勝の栄誉

～第7回 島原半島地区対抗駅伝競走大会～

1月20日(日)、第7回島原半島地区対抗駅伝競走大会が開催されました。

半島内から13チームが集い、小浜から加津佐までの往復を一本のたすきをつないで競い合いました。優勝は総合力で深江チームが見事優勝しました。栄えある優勝メンバーは次の皆さんです。〔敬称略〕

1区…吉岡 和訓 / 2区…横田 耕詞 / 3区…高原 尚輝 / 4区…谷口 慧 / 5区…柴田 洋志 / 6区…高原 孝之 / 7区…菊田 真仁

県中学バスケットボール新人大会

～深江男子が優勝!!・西有家女子は準優勝!!～

2月2日、長崎県立総合体育館で県中学バスケットボール競技新人大会が開催され、深江中男子が優勝、西有家中女子は準優勝という輝かしい成績を収めました。

男子決勝は、各種大会で負け続けている相浦中との対戦。前半から一進一退の攻防でしたが、川田、高原、細波の3選手を中心にリードを保ち、悲願の優勝を果たした。

女子の決勝は純心中との対戦。西有家中は決勝出場により九州大会出場権を獲得した安堵感から自分たちのバスケットが出来ず課題を残す結果となりましたが、次なる目標に向け第一歩を踏み出しました。

深江・西有家中は3月15日から長崎で開催される九州大会に出場します。

また、深江中の川田大起君、高原芳槻君、細波賢大君、西有家中の小関菜央さんが3月28日から東京で開催される「東日本大震災」被災地復興支援第26回都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会2013に長崎県代表として出場します。ご活躍を期待します。

Focus in 南島原 まちの話題



長崎県代表に選ばれた選手たち
左から 小関 菜央さん(西有家中)、川田 大起君(深江中)、高原 芳槻君(深江中)、細波 賢大君(深江中)



総合計画の答申書が提出されました

2月5日(火)、総合計画審議会の松本直澄会長が市長に対し、総合計画後期基本計画の答申書を提出しました。

これは、昨年6月に市長から委嘱を受けた24人の委員が、今年1月までの長期にわたり審議した結果を「南島原市総合計画後期基本計画(案)」として取りまとめたものです。

今後、市では、今回の答申を受けて、目指すべき市の将来像の実現に向け、市役所一丸となって努力していきます。



地域の見守り活動を強化

1月24日(木)、市内の長崎新聞販売店とヤマト運輸の計11事業所と市は「南島原市高齢者等見守り体制連携協定」を締結しました。

協定は、配達先で一人暮らしの高齢者の異変に気づいた時に連絡してもらうなどの見守り体制を整えることで、住み慣れた地域に安心して生活できるよう協力してもらうものです。今回の締結により地域の見守る体制を強化します。



深江中男子と西有家中女子で記念撮影

いつまでもお元気で
～100歳おめでとうございます～



岩 永 フジエさん(加津佐町)
大正2年1月22日生まれ



山 本 忍 男さん(口之津町)
大正2年1月29日生まれ



文化交流会 たくさん地域の人とふれあえたのが心に残っています
テーマ「今年度の思い出」
南島原市立 梅谷 小学校 6年 名刺 植木静香

最後の運動会でリーダーとして、みんなをまとめることができ、最高の運動会になりました。
テーマ「今年度の思い出」
南島原市立 梅谷 小学校 6年 名刺 荒木綺音

